



MSIG

New Challenge 10

2007年10月

三井住友海上火災保険株式会社

三井住友海上グループの現況(1)

| | |
|------|-------------|
| 資本金 | 約 1,395億円 * |
| 総資産 | 約 7.7兆円 * |
| 純資産 | 約 2.1兆円 * |
| 従業員数 | 13,414人 * |

*三井住友海上保険(株)単体ベース

| | |
|---------|------|
| 連結子会社数 | 38社 |
| グループ会社数 | 110社 |

| | | |
|----|------------|-----|
| 格付 | S&P | AA |
| | Moody's | Aa3 |
| | AM Best | A+ |
| | 日本格付研究所 | AAA |
| | 格付投資情報センター | AA |

(注) 保険財務力、長期債等格付。

| | |
|------------|----------|
| ソルベンシーマージン | 1,150.0% |
|------------|----------|

(注) ネットワーク網、格付は07年 6月30日、
その他は07年3月31日現在で表示しております。

| 国内ネットワーク | |
|----------|-----|
| 営業ネットワーク | |
| 本部 | 20 |
| 営業部支店 | 133 |
| 営業拠点 | 710 |

| 海外ネットワーク | |
|-----------------|-----|
| 37ヶ国 62主要都市に拠点網 | |
| 海外支店・総事務所 | 5 |
| 子会社・関連会社 | 54 |
| 海外事務所 | 281 |

三井住友海上グループの事業展開



三井住友海上グループの現況(2)

2006年度 国内損害保険会社 ランキング (連結・経常収益ベース、上位3社)

| 会社名 | 経常収益(億円) |
|-------------|----------|
| ミレアホールディングス | 42,185 |
| 三井住友海上 | 21,170 |
| 損害保険ジャパン | 19,015 |

世界の損害保険会社・売上高ランキング

| 順位 | 会社名 | 売上高(億円) |
|----|--------------|---------|
| 1 | アリアンツ | 146,605 |
| 2 | AIG | 132,392 |
| 3 | パークシャー ハザウェイ | 115,251 |
| 4 | チューリッヒ | 76,024 |
| 5 | ミュニックリー | 68,051 |
| 6 | ミレアホールディングス | 42,185 |
| 7 | オールステート | 41,867 |
| 8 | スイス リー | 37,565 |
| 9 | ハートフォード | 30,994 |
| 10 | トラベラーズ | 29,345 |
| 11 | リバティ ミューチュアル | 27,509 |
| 12 | ネーションワイド | 26,027 |
| 13 | 三井住友海上 | 21,170 |
| 14 | ロウズ | 20,149 |
| 15 | 損害保険ジャパン | 19,015 |

出典：“Fortune Global 500”(July 23, 2007 issue)より
“Insurance P&C”(円換算は1\$=116.96円を使用)

日本の金融機関・時価総額ランキング

| 順位 | 会社名 | 時価総額(億円) |
|----|------------------|----------|
| 1 | 三菱UFJフィナンシャルグループ | 148,805 |
| 2 | みずほフィナンシャルグループ | 101,249 |
| 3 | 三井住友フィナンシャルグループ | 91,257 |
| 4 | 野村ホールディングス | 49,246 |
| 5 | ミレアホールディングス | 41,474 |
| 6 | りそなホールディングス | 33,856 |
| 7 | オリックス | 28,699 |
| 8 | 三井住友海上 | 23,303 |
| 9 | T&Dホールディングス | 20,248 |
| 10 | 住友信託銀行 | 20,151 |
| 11 | 大和証券グループ本社 | 19,089 |
| 12 | 日興コーディアル | 16,161 |
| 13 | 損害保険ジャパン | 14,846 |

世界の保険会社・時価総額ランキング

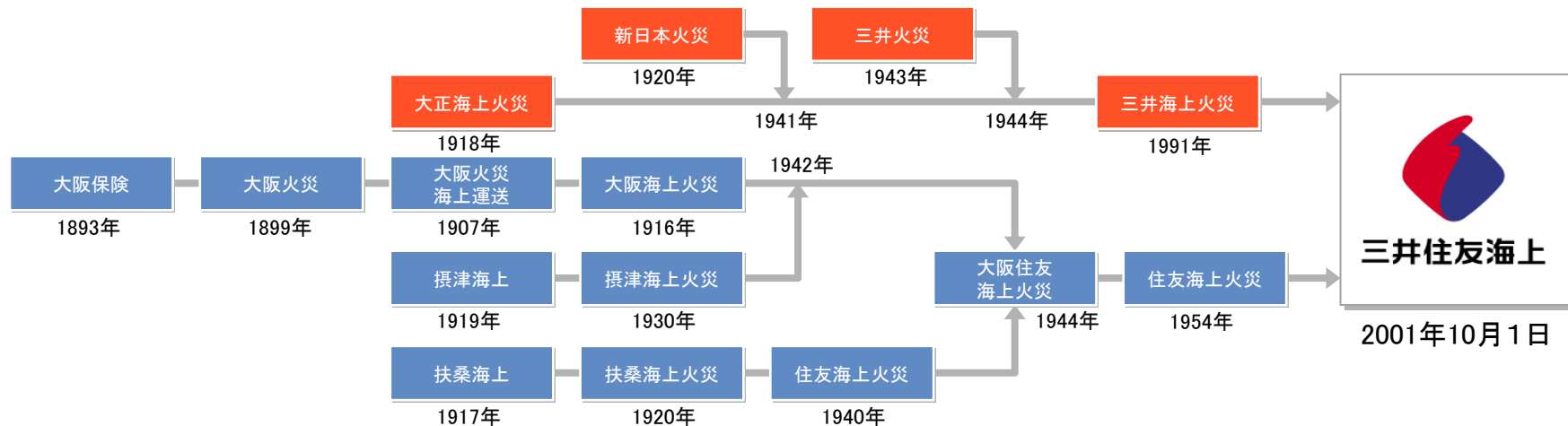
| 順位 | 会社名 | 時価総額(億円) |
|----|--------------|----------|
| 1 | AIG | 231,681 |
| 2 | パークシャー ハザウェイ | 206,462 |
| 3 | 中国人寿 | 180,700 |
| 4 | アリアンツ | 131,267 |
| 5 | アクサ | 113,235 |
| 18 | ミレアホールディングス | 41,474 |
| 33 | 三井住友海上 | 23,303 |
| 40 | T&Dホールディングス | 20,248 |
| 48 | 損害保険ジャパン | 14,846 |

出典：Bloomberg データに基づき、当社にて作成。(2007年6月22日現在)

三井住友海上グループの沿革

2001年10月（平成 13年）

三井住友海上火災保険株式会社設立



| | |
|------------------|---|
| 2001年10月（平成 13年） | 三井住友海上きらめき生命保険株式会社設立 |
| 2002年10月（平成 14年） | 変額年金生保会社 三井住友海上シティインシュランス生命保険株式会社営業開始 |
| 2004年 3月（平成 16年） | タイのバンコクライフに出資、アジアにおける生保事業進出 |
| 5月 | 東海東京証券と業務・資本提携を実施 |
| 9月 | 英国のAVIVA社のアジア損害保険事業を買収 |
| 2005年 4月（平成 17年） | 台湾の明台社を買収 |
| 10月 | 三井住友海上シティ生命、合併相手の変更により「三井住友海上メットライフ生命保険株式会社」に社名変更 |
| 2007年 3月（平成19年） | 三井ダイレクト損害保険株式会社を子会社に |

企業市民としての活動の一例

環境啓発活動の推進

駿河台ビル屋上庭園



社会貢献活動

全国の部支店で、地域のニーズに沿った特色ある活動を進めています。



神奈川損害サービス部チャリティコンサート

スポーツ振興

女子柔道部・女子陸上部では、世界のトップを目指す選手が活躍しています。



上野雅恵選手

2006年12月 アジア競技大会 優勝



土佐礼子選手

2006年11月 東京国際女子マラソン 優勝
2007年9月 世界陸上女子マラソン 銅メダル

三井住友海上グループの強み

三井・住友グループの顧客基盤

- 日本の製造業を支えるメーカー群、グループ総従業員とその家族150万人の巨大マーケット
- 合併により、顧客網が飛躍的に拡大

企業分野 損害保険業界トップレベル

- 主要27業種トップ10企業との取引率: 80%
- 豊富な企業リスクソリューションメニューを提供
- 海上保険の国内正味収入保険料は2001年度以降 6年連続で業界トップ

強力な国内営業ネットワーク

- 国内各地に広がる 53,000店の代理店網
- 損害保険の取引金融機関数は402金融機関、全体の約97%をカバー

海外ネットワーク

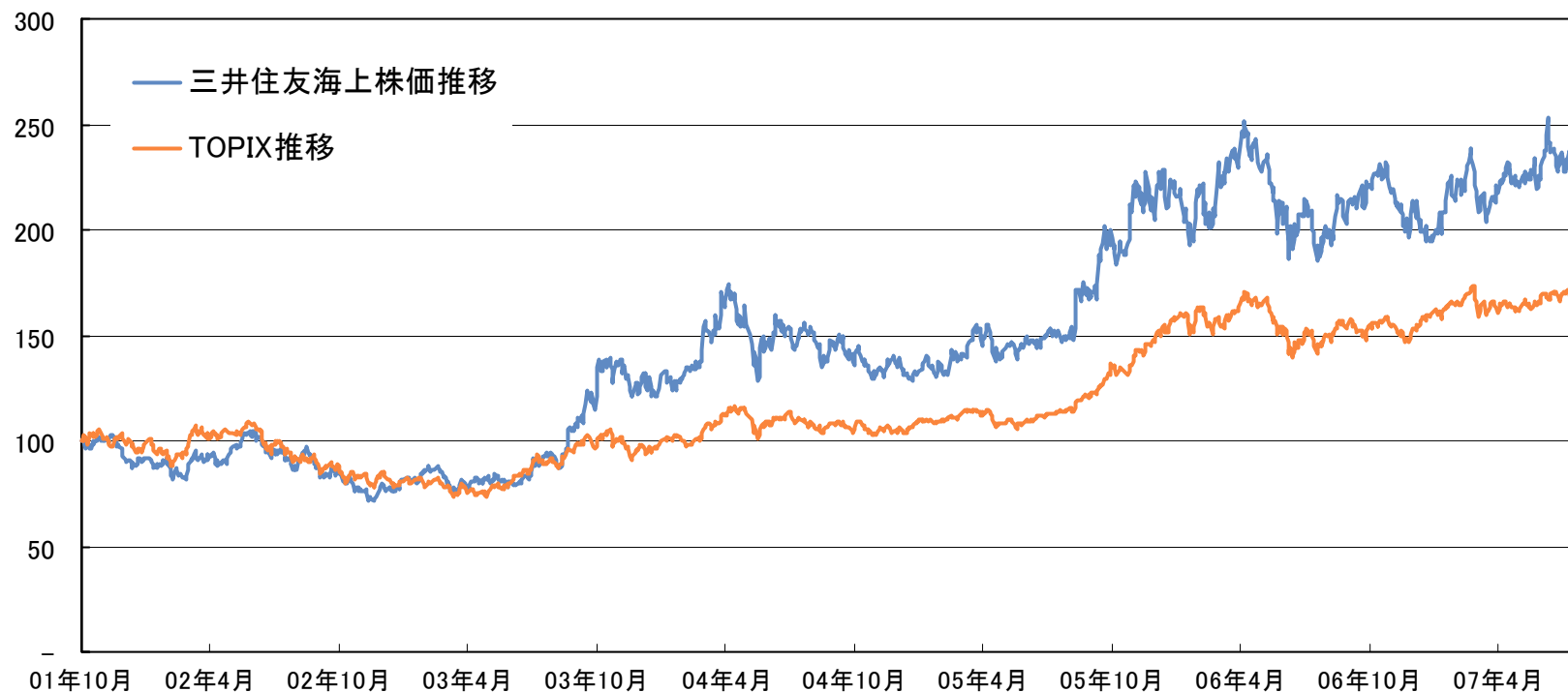
- 37ヶ国62主要都市、No.1の営業網
- AVIVAアジア損害保険事業、台湾の明台社の買収によりアジア地域で外資系トップ水準

グループ生保2社の躍進 (2006年度)

- 三井住友海上きらめき生命: 保有契約高 8兆1,600億円、実質当期純利益は69億円
- 三井住友海上メットライフ生命: 保有契約高 2兆3,100億円、変額年金分野で業界2位 (推定)

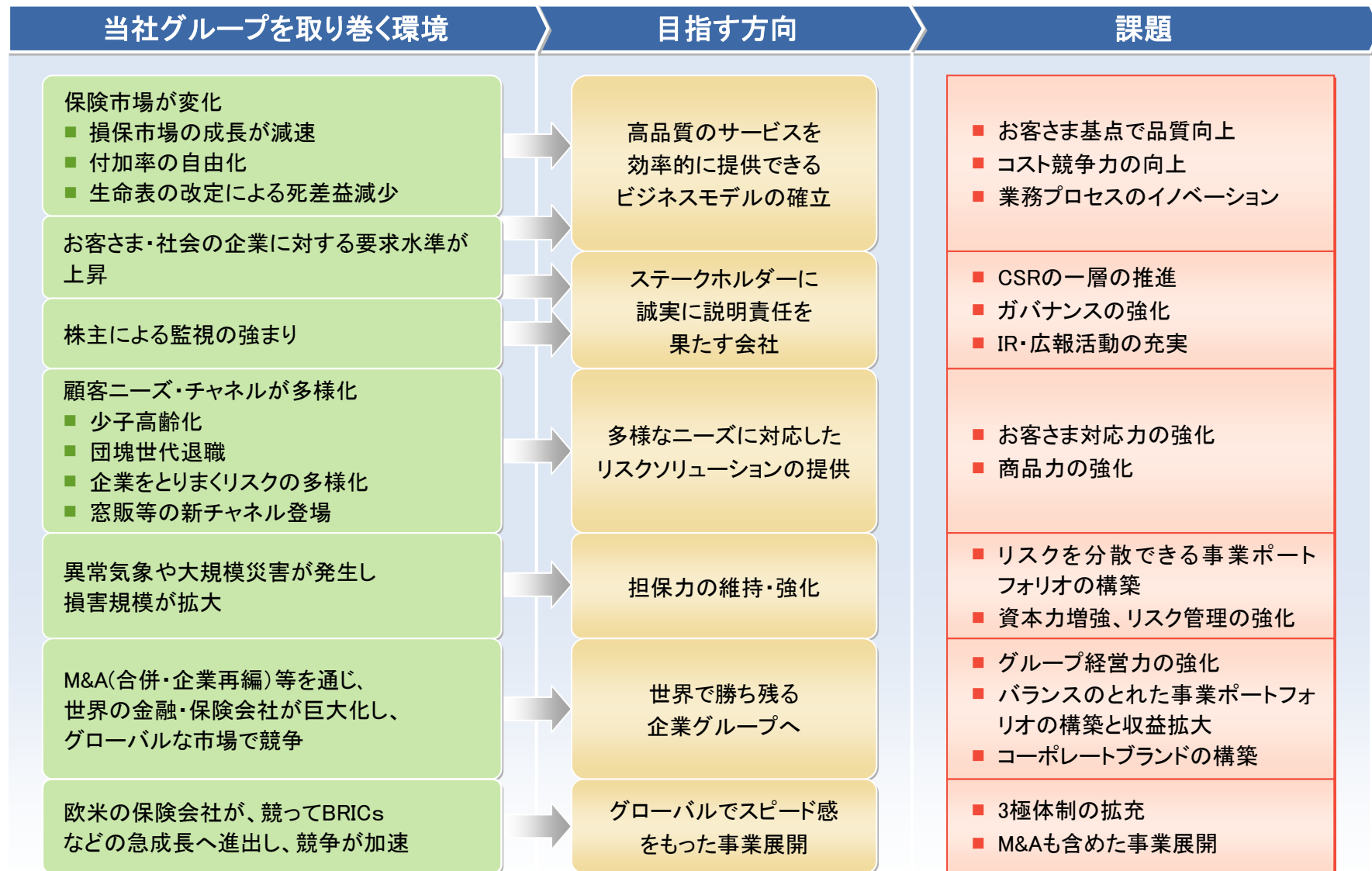
当社株価の推移とPBR

(株価指数)

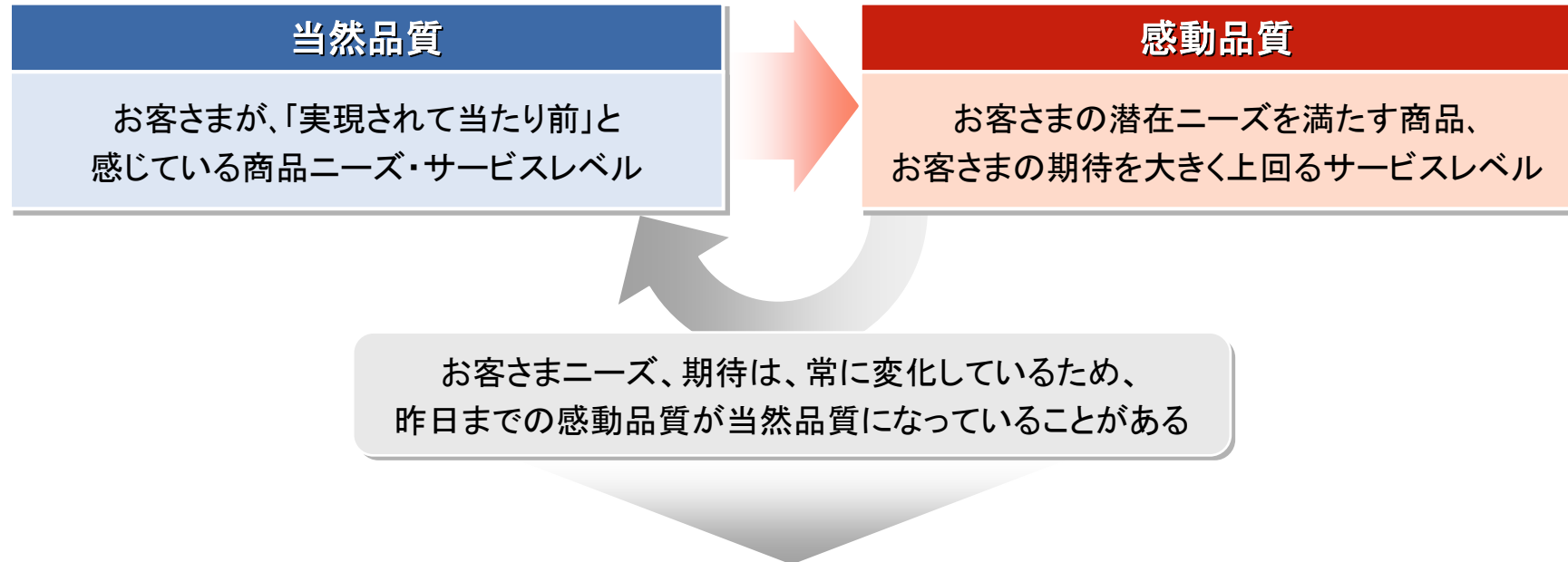


| | 02/3末 | 03/3末 | 04/3末 | 05/3末 | 06/3末 | 07/3末 |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| PBR (倍) | 0.70 | 0.71 | 1.15 | 0.96 | 1.12 | 0.96 |
| 1株あたり 連結純資産 (円) | 869 | 717 | 963 | 1,021 | 1,427 | 1,536 |

三井住友海上グループを取り巻く環境



ニューチャレンジ10: 品質向上戦略



「感動品質」の追求は永続的な取組みとなる

品質向上の土台となる重要な要素

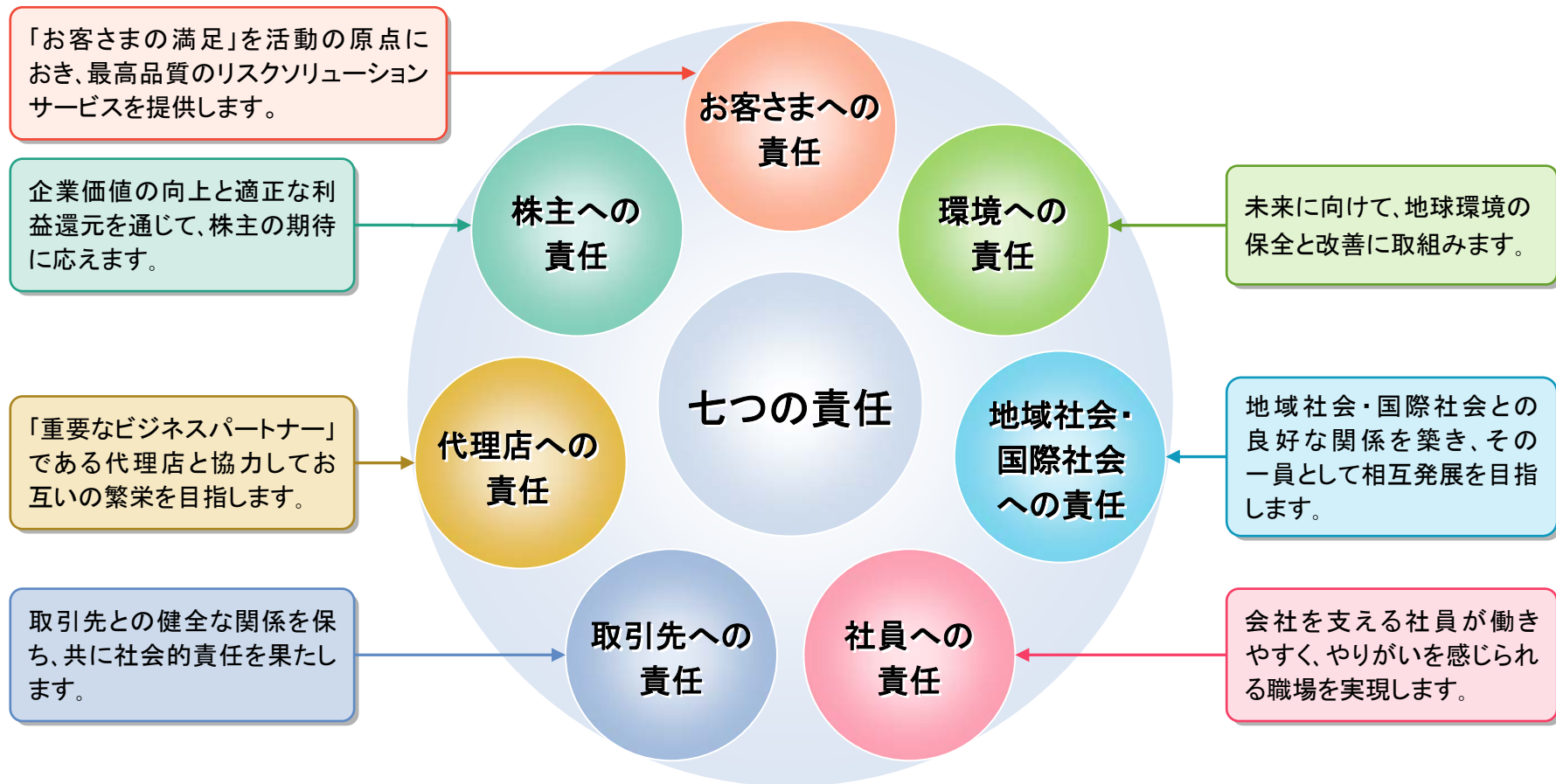
ステークホルダーの声を幅広く反映

社員・代理店の成長

業務プロセス・インフラの向上

ニューチャレンジ10：CSR 経営

企業の社会的責任として
7つのステークホルダーに対する責任を適切に果たします。

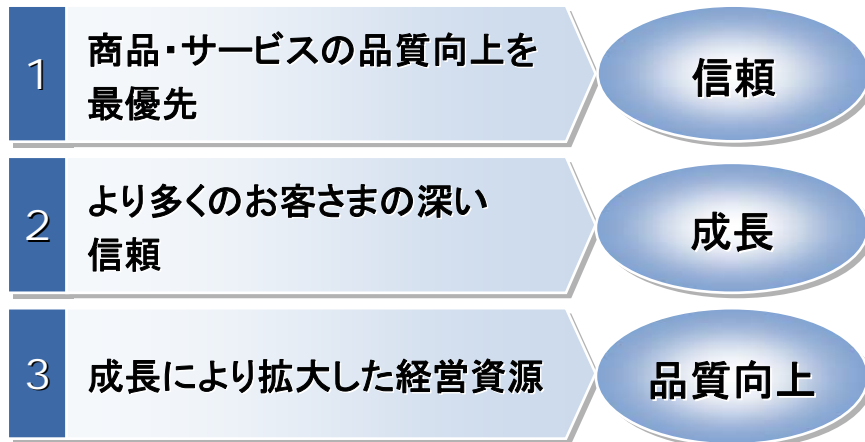


ニューチャレンジ10：グループ基本戦略

コーポレートメッセージ

一人ひとり一つひとつを大切に。

お客さま基点に立った品質の向上、
信頼 成長 を通じ、CSR経営を実現



1～3 の好循環により絶え間ない 品質向上 を実現

企業品質向上

コーポレートブランドの構築



ニューチャレンジ10：数値目標

2010年度末事業ポートフォリオ

| 2006 年度業績 | |
|-----------|-------|
| グループコア利益 | 647億円 |

| | |
|----------|-----|
| 金融サービス事業 | 3% |
| リスク関連事業 | |
| 生命保険事業 | 17% |
| 海外事業 | 18% |

| | |
|----------|-----|
| 国内損害保険事業 | 62% |
|----------|-----|

各事業の成長

- 品質向上
- グループ事業拡大
- 成長分野への投資

| 2010 年度目標 | |
|-----------|-----------|
| グループコア利益 | 1,000億円以上 |

| | |
|----------|----|
| 金融サービス事業 | 5% |
| リスク関連事業 | |

| | |
|--------|-----|
| 生命保険事業 | 20% |
|--------|-----|

| | |
|------|-----|
| 海外事業 | 20% |
|------|-----|

| | |
|----------|-----|
| 国内損害保険事業 | 55% |
|----------|-----|

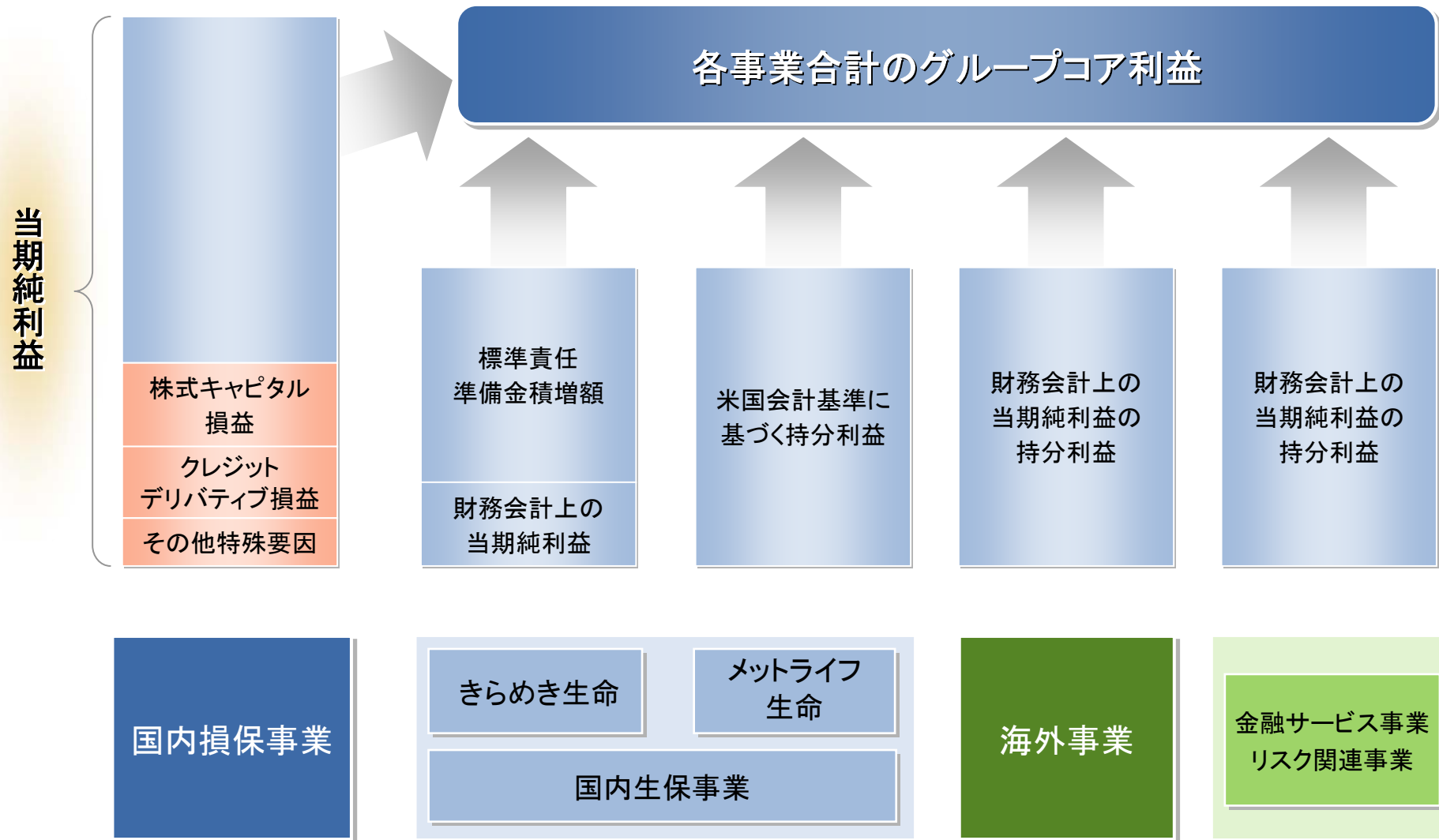
2010年度末 数値目標

| | |
|-----------|-------------|
| グループコア利益 | 1,000億円以上 |
| グループROE | 5.0%以上 |
| 連結正味収保 | 1兆6,500億円以上 |
| 単体正味収保 | 1兆3,700億円以上 |
| コンバインドレシオ | 95.0%以下 |

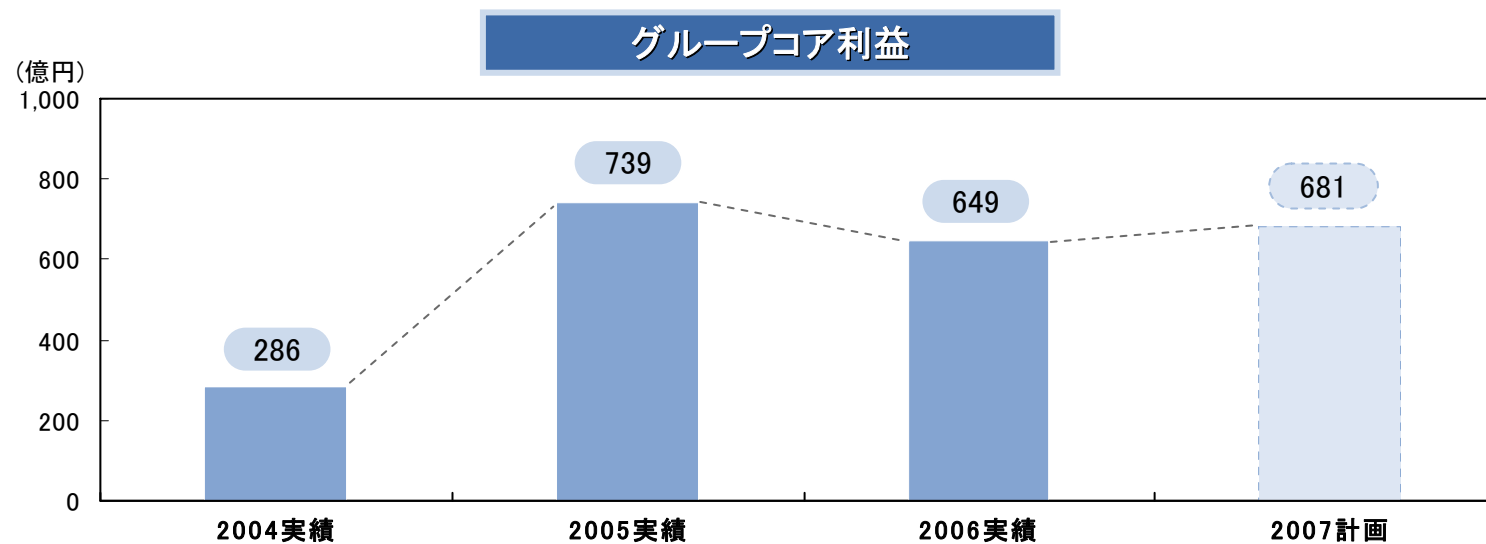
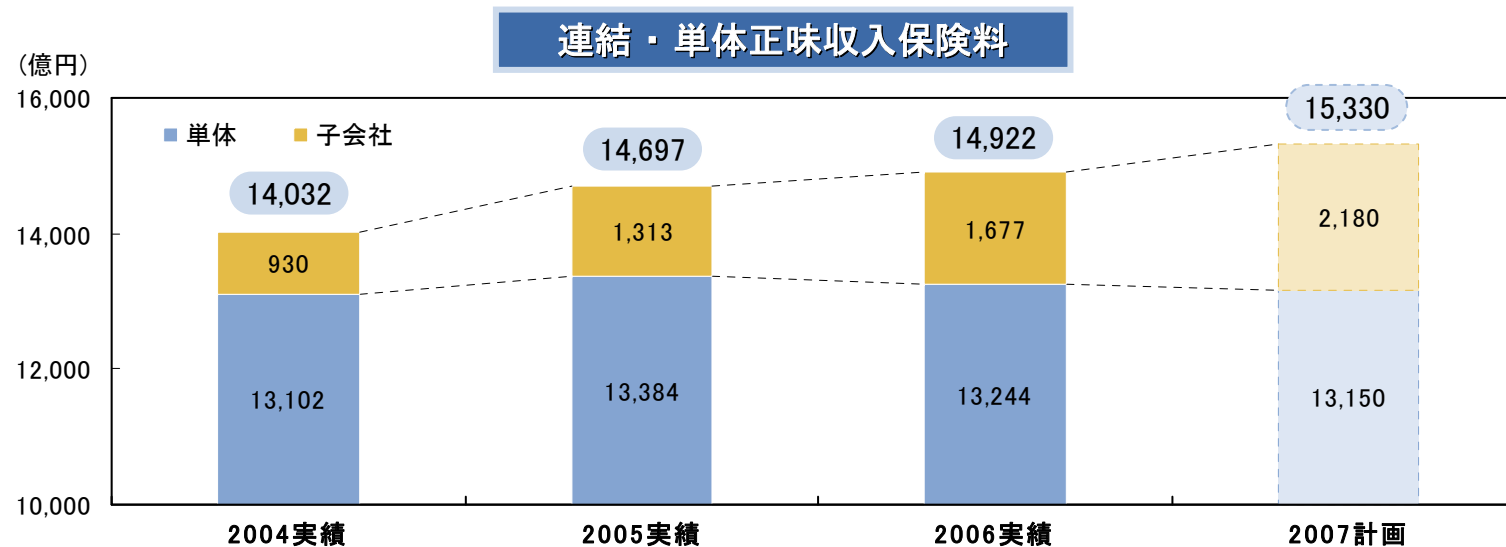
前提条件

| | |
|----------|----------|
| 日経平均 | 19,000 円 |
| 為替(円/ドル) | 115 円/\$ |
| 10年国債利回り | 2.2% |

グループコア利益とは



グループ事業：過去3ヶ年の業績 及び 07計画値



国内損害保険：商品イノベーション

目的

“商品のわかりやすさ”と“品質向上”を目指し、部門横断での取組を推進

| | | テーマ | 取組み概要 | 実施予定 |
|-----------|---|---------------------------|--|---------------------|
| 商品のわかりやすさ | 1 | 商品ラインアップのスリム化 | <ul style="list-style-type: none"> 商品ラインアップをスリム化するとともに、わかりやすい商品を開発し、お客さまに内容をご理解いただきやすくします。 単なる商品の廃止でなく、お客さまのニーズに対応する必要な機能を残した上で全体を整理統合します。 | 2007年度から実施 |
| | 2 | 保険の用語を「わかりやすい言葉」に刷新 | <ul style="list-style-type: none"> 保険の専門用語を極力排除します。 お客さま向けのパンフレット等からわかりやすい言葉に変えていきます。 | 2008年度中に完了 |
| | 3 | 保険約款をわかりやすく改定 | <ul style="list-style-type: none"> 約款をわかりにくくしている原因を分析し、それら原因を排除した約款を作成します。 | 次期新商品から順次採用 |
| 商品の品質向上 | 4 | 「商品管理システム」を構築 業界初 | <ul style="list-style-type: none"> 商品認可内容やパンフレット、約款集、申込書等のデータを種目横断で一括管理し、部門間のチェック機能をシステム化します。 迅速・正確な保険金支払いを実現するための商品情報を保険金支払いシステムに連動させます。 | 2008年4月から稼働 |
| | 5 | 保険証券・支払保険金一覧等のパーソナル化・Web化 | <ul style="list-style-type: none"> ご契約内容がよりわかりやすい保険証券を作成します。 保険金請求できる項目がわかりやすい一覧表を作成します。 Web(インターネット)経由でもご契約内容等を確認いただけるようにします。 | 2007年より順次実施(一部実施済み) |

国内損害保険：販売イノベーション

目的

「保険の基本サイクル」を確実に実行し、**お客さまに説明責任を果たせる販売網**を構築する

保険の基本サイクル



1 代理店教育・指導の強化、「品質向上運動」の推進



2 お客さま基点にたった販売インフラの整備



3 販売網構造改革の推進

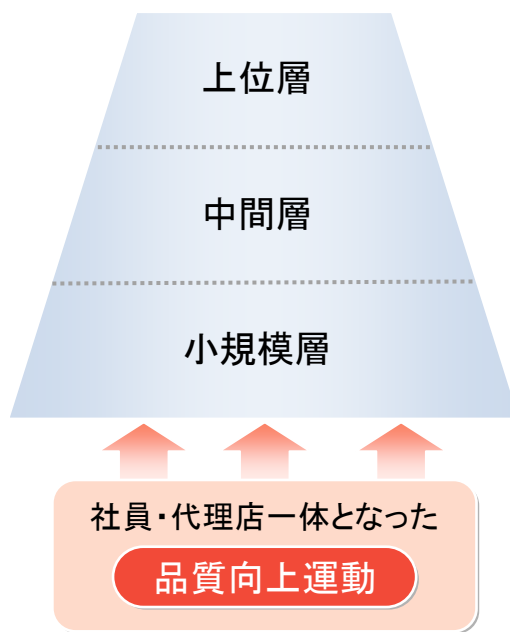
国内損害保険：販売イノベーション - 販売網構造改革

目的

説明責任を果たせ、当社の成長を支える**質の高い販売網**を構築する

販売網構造改革の取組イメージ

説明責任を果たせる代理店で構成され、
当社の成長を支える質の高い販売網



保険の基本サイクルの**確実な実行**

実行できる層

質の高い代理店の
新設

上位層

中間層

小規模層

大型化

核となる代理店の育成

実行できない層

保険の基本サイクルを
実行できない代理店

確実な実行に向けた
代理店教育・指導の徹底

説明責任を果たせない層の
集約化・解約

国内損害保険：損害サービス・イノベーション

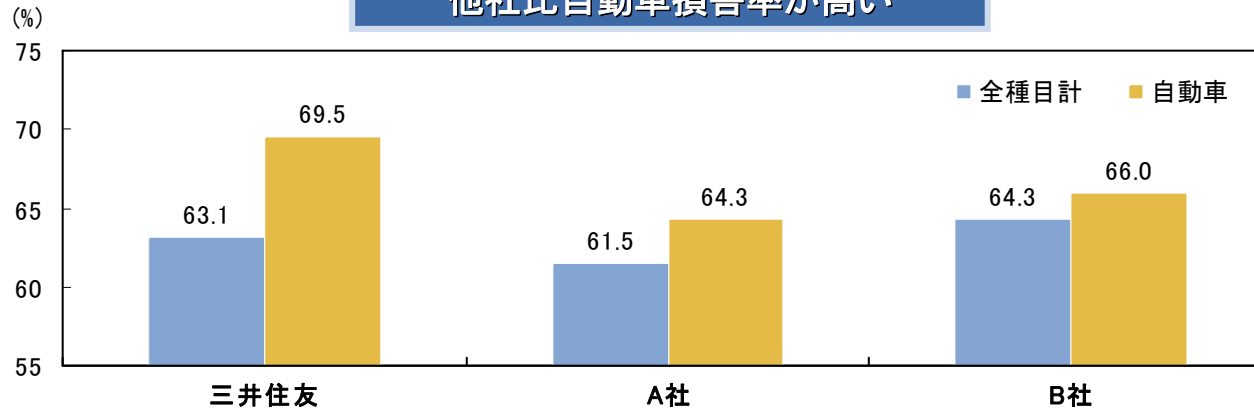
目的

- 保険金支払い業務の品質向上
- 公平かつ公正、迅速な保険金支払い業務の実現

| | | |
|-------|-------------------|---|
| 意識 | 意識改革取組 | <ul style="list-style-type: none"> ■ CS最前線における誇り・やりがい醸成 |
| 要員・教育 | 要員体制強化・ 教育研修拡充 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 要員体制の再構築 ■ 教育研修体系の拡充 |
| 組織 | 組織・体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 支払い漏れの発生しない体制 ■ お客様の照会に的確に対応できる組織への再編 |
| システム | 新業務プロセスの 設計 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 新事故受付システムの再構築 ■ 支払対象保険金のシステムによる自動判定 ■ 規定・重要通知等の整備 |
| 商品 | 商品・約款の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ■ お客様に説明・支払いやすい商品への整理 ■ 事務・システムの簡素化 ■ 約款解釈集の整備 |

国内損害保険：自動車損害率の適正化に向けて

他社比自動車損害率が高い



損害率の高い地域のシェア大
(首都圏・名古屋・大阪)

他社比損害率が高い

企業の職域に強い
(大口団体割引適用団体多)

保険料が一般契約よりも
割引かれているため、
損害率は高くなる

マネージメント

損害率の高い代理店・
フリート契約へのコンサル実施
交通事故削減に向けた取組

アンダーライティング

部支店毎の引受基準の設定
ノンフリート契約の獲得強化

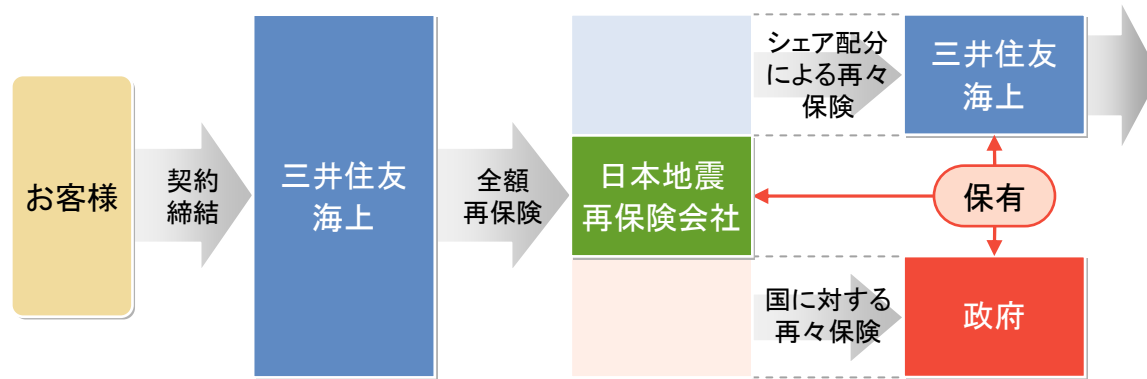
商品イノベーション

料率改定・補償内容の
見直し(08年度中)

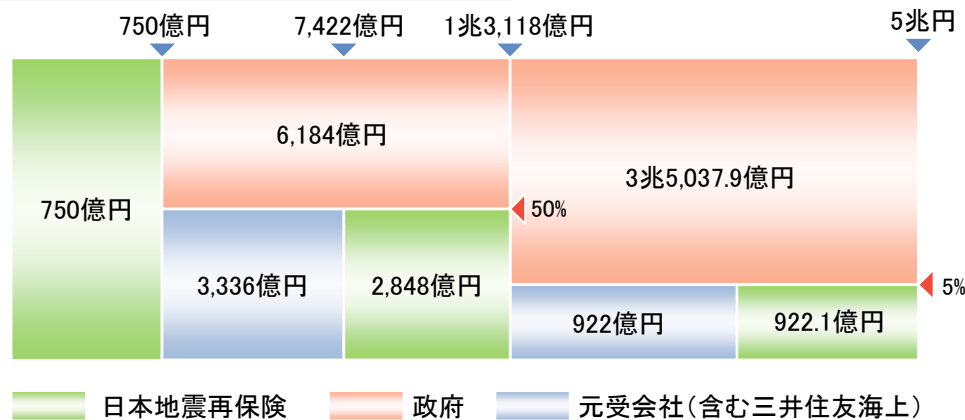
国内損害保険：自然災害への備え

家計地震保険は政府と日本地震再保険会社・損害保険会社が共同運営する制度

家計地震保険の再保険の仕組み



保険金 負担責任限度額



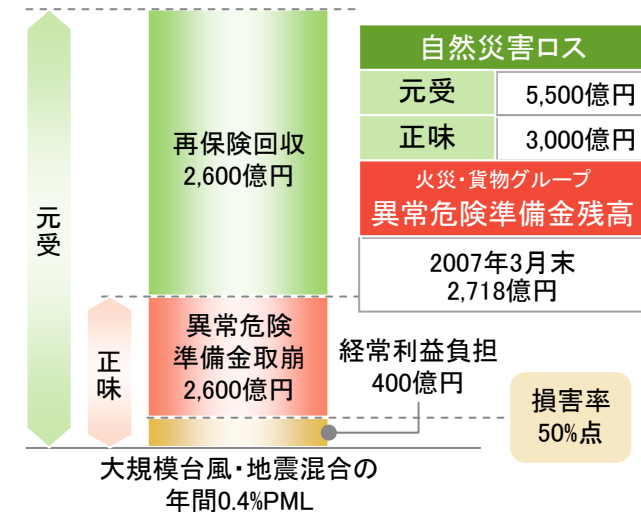
家計地震リスクへの対応

危険準備金の取崩による対応

危険準備金

巨額の損害に備え、営業収支残高及び運用益を全額準備金に積立している。ノーロスノープロフィット。

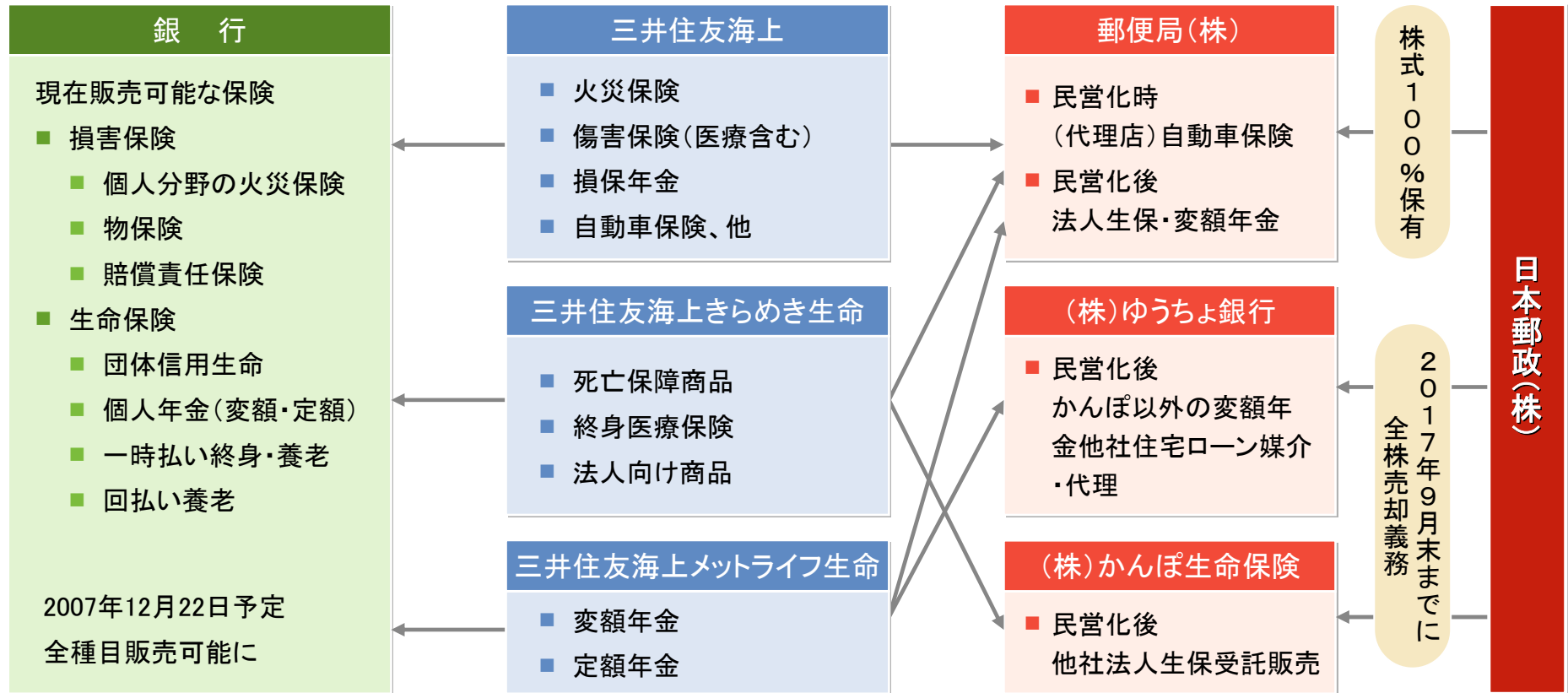
企業地震・風水災リスクへの対応



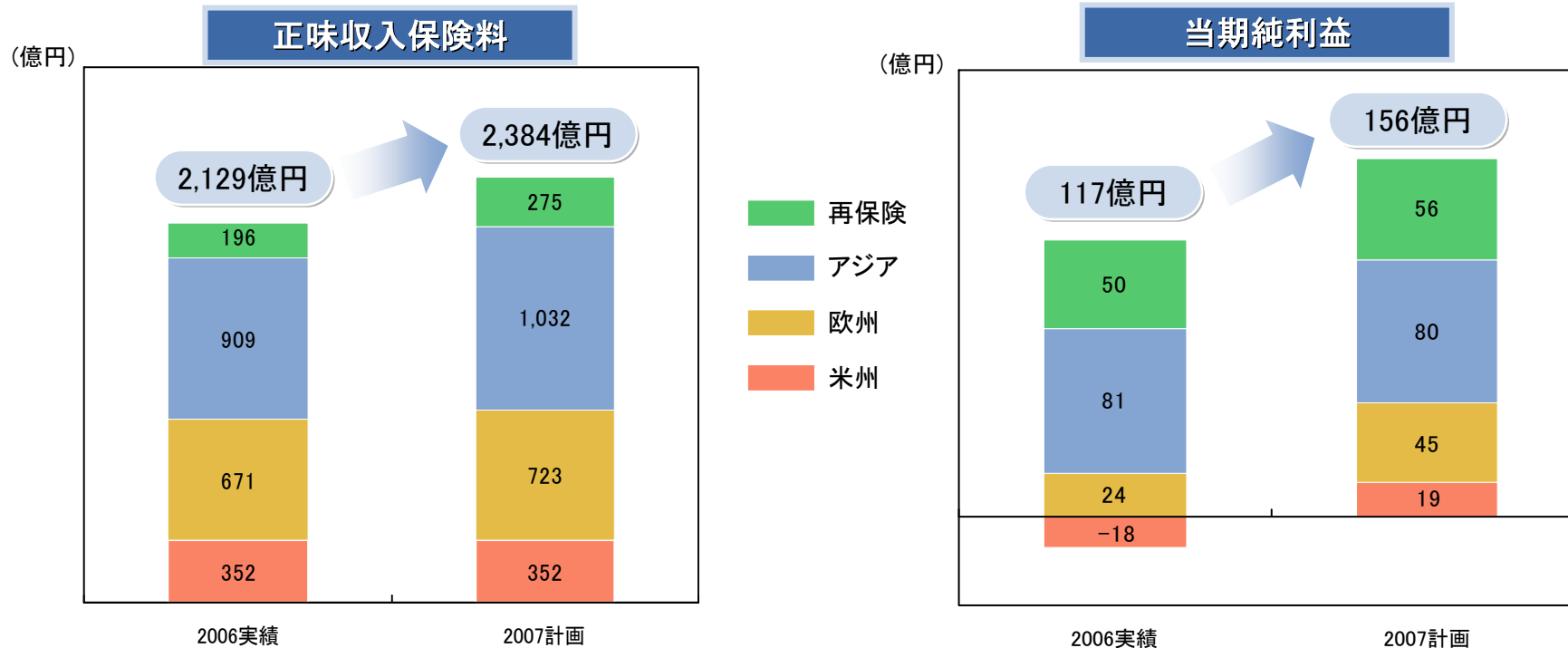
グループ事業：新チャネル対応

銀行窓販・郵政への取り組み

戦略の共有化
個別金融機関のニーズに合ったグループ商品の提供



海外事業：拡大する海外保険事業



* 合計には期中各地域に割り振られない本社調整数字、その他 M&Aに係わる連結調整等を含んでいる。

海外事業投資の効率

| 地域 | 出資額 | 2006年度 当期純利益 | ROI(%) | 地域 | 出資額 | 2006年度 当期純利益 | ROI(%) | 地域 | 出資額 | 2006年度 当期純利益 | ROI(%) |
|------|-----|-----------------|--------|----|-----|-----------------|--------|-----|-------|-----------------|--------|
| アセアン | 574 | 53 | 9.2 | 米州 | 421 | ▲18 | ▲4.2 | 再保険 | 455 | 50 | 11.1 |
| 東アジア | 614 | 25 | 4.0 | 欧州 | 198 | 20 | 10.3 | 合計 | 2,383 | 137 | 5.8 |

注) 合計には、韓国、オセアニア、中東、インドの実績等を含む。合計はのれん償却前数字。

生命保険事業：三井住友海上きらめき生命

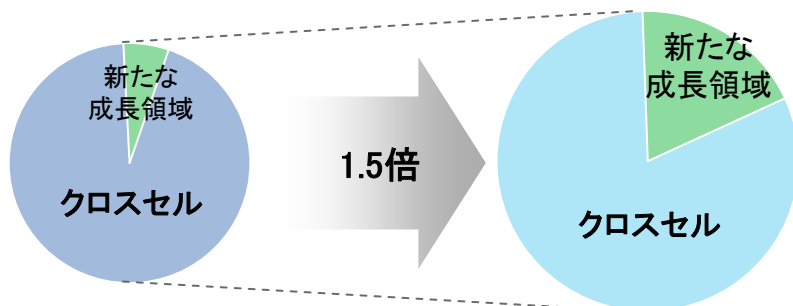
中期経営計画(2010年度目標)

主要3項目の成長

お客さまの数・保有契約高・保有年換算保険料

2006年度

2010年度

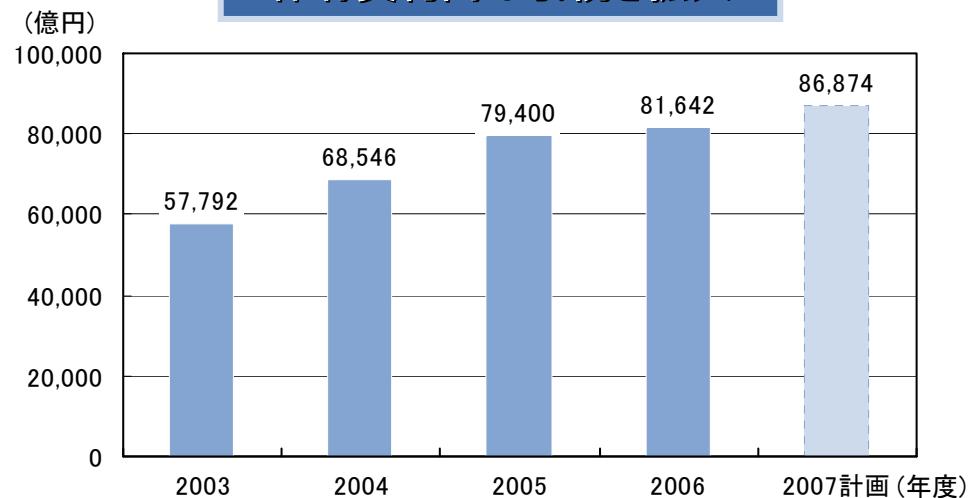


グループ保有市場におけるクロスセル推進

新たな成長領域における生保市場拡大

「業務プロセスのイノベーション」を実現

保有契約高は引続き拡大



順調なコア利益

| | 2005年度実績 | 2006年度実績 |
|---------|----------|----------|
| 実質当期純利益 | 45億円 | 69億円 |

EV値も順調に増加

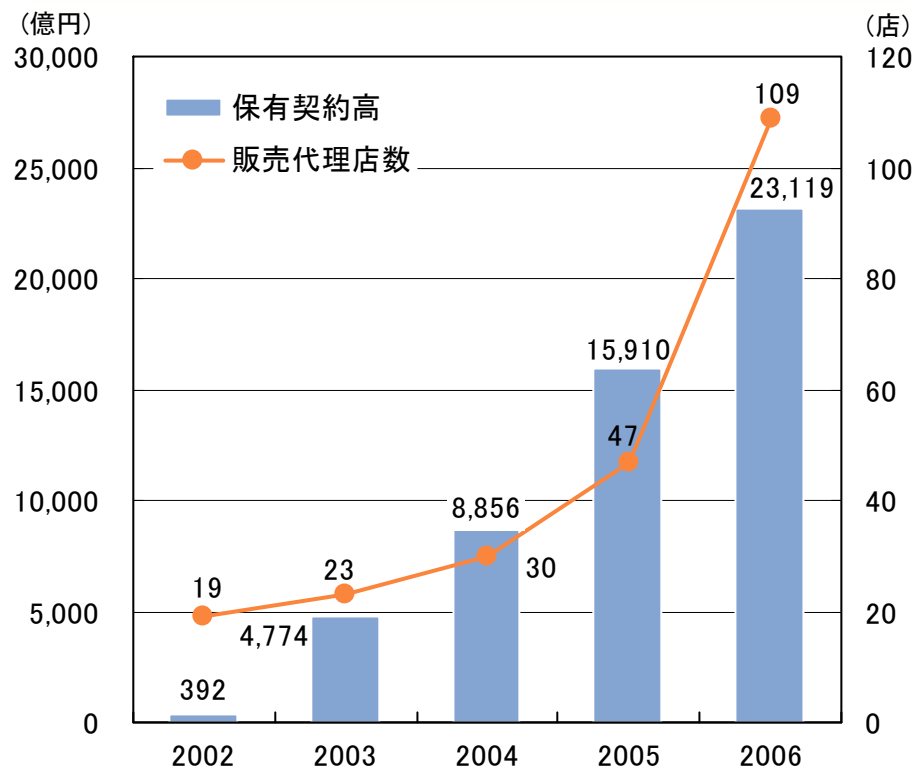
| | (億円) | |
|-----|---------|---------|
| | 2005年度末 | 2006年度末 |
| EV値 | 1,386 | 1,594 |

生命保険事業：三井住友海上メットライフ生命

中期経営計画(2010年度目標)

単年度黒字化 (JGAAP)

当期利益 200億円 (USGAAP)
(持分利益 100億円)



06年度も飛躍的な拡大

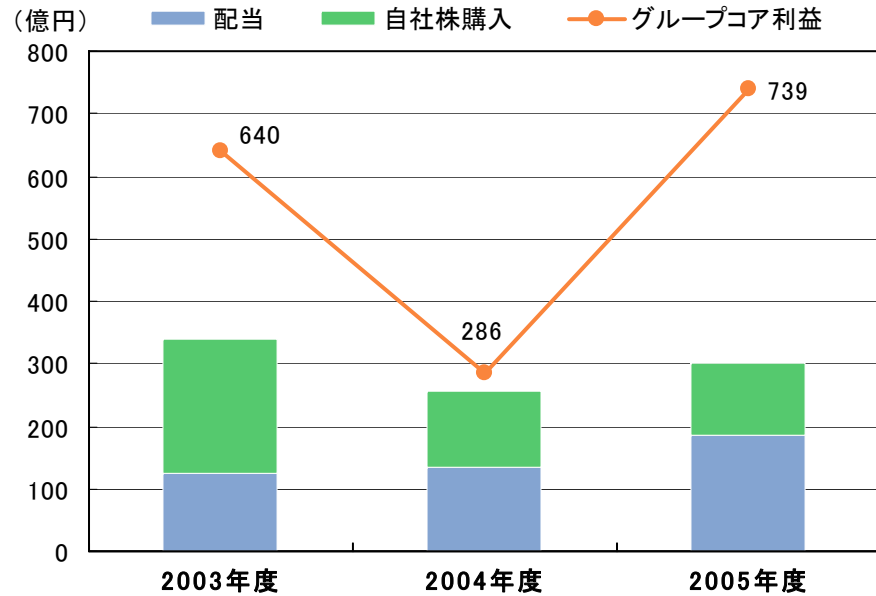
| | |
|-------------|------------------------|
| 収入保険料 | 6,933億円 (前期比 +25%) |
| 保有契約高 | 2兆 3,119億円 (前期末比 +45%) |
| USGAAP 持分利益 | 44億円 (前期比 +19%) |
| EV値 | 1,063億円 (前期末比 +20%) |
| 販売代理店数 | 109店 (前期末比 +62店) |

07・08年度さらなる拡大へ

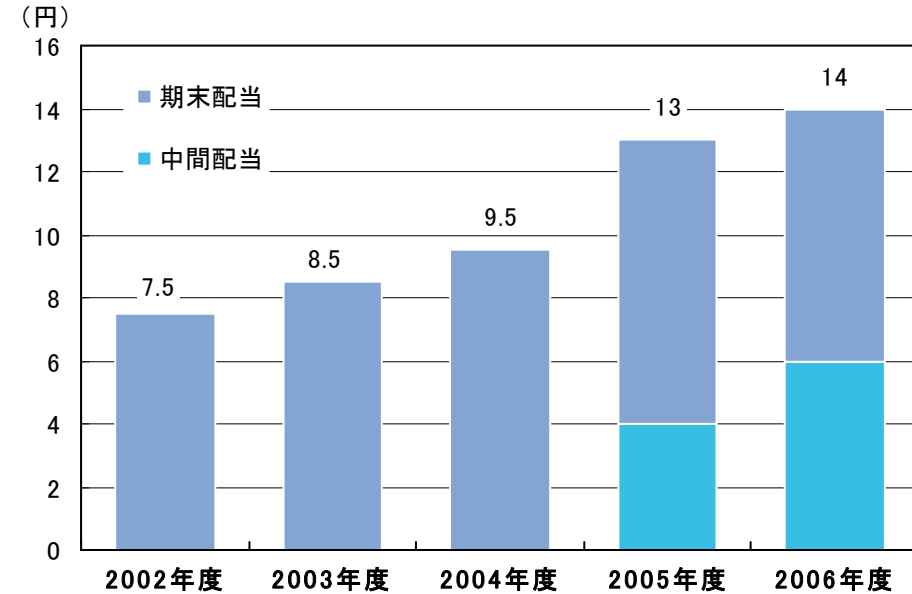
| | 07年度計画 | 08年度計画 |
|-------------|----------|-----------|
| 収入保険料 | 8,250億円 | 10,000億円 |
| 保有契約高 | 3兆 225億円 | 3兆9,196億円 |
| USGAAP 持分利益 | 50億円 | 66億円 |
| JGAAP 持分利益 | ▲63億円 | ▲56億円 |

株主の皆さまへの還元について

株主還元実績



配当の推移



※ 配当・自社株取得は、実施財源の計上年度ベースで表示。

グループコア利益の40%を目処に、配当と自社株取得で株主還元

| | |
|-------|--------------------------|
| 配当 | 増配基調を維持 |
| 自社株取得 | 株式需給バランス、株価動向を見ながら機動的に実施 |

ホームページ メール配信サービス

株主・投資家の皆さま向けサイト

三井住友海上

English 動議方針 プライバシー 情報開示方針

→ サイトマップ → 店舗のご案内

トップページ > 株主・投資家の皆さま > 個人投資家の皆さま

文字サイズ 小 中 大 印刷する

最終更新日: 2007年5月24日

個人投資家の皆さまへ

特集 Flash Up MSIG

企業品質向上への取組み

今回決定いたしました中期経営計画(2007年度～2010年度)「ニュー・チャレンジ10」では、最大のテーマを企業品質の向上に据えています。「お客さま基本点」の経営を基本とし、お客さまとのあらゆる接点において当り前のことを確実に行う「当然品質」を実現し、さらにお客さまの期待を上回る「感動品質」を追求していきます。現在、このテーマの実現に向けて既に多くの取組みを開始しています。ここではその基本となるお客さまの声を大切に、業務改善に活かしていくために新設した「お客さま基本点推進諮問会議」についてご紹介いたします。

→ [続きを読む](#)

トップメッセージ

最新説明会

IR最新資料

よくあるご質問(FAQ)

CSRの取り組み

メール配信サービス

MSIG 早わかり

- 三井住友海上グループの強みは?
- 経営戦略「長期ビジョン・チャレンジ10」の進捗は?
- 拡大するグループ事業
- 窓本政策と株主還元について

証券・金融・保険業界用語集

- 日本損害保険協会 用語辞典
- 大和証券提供 「自分でおこなう証券基礎講座」
- 東京証券取引所 証券用語

株 価 (証券コード: 8752)

7/30 11:00 東証1部

1,347 前日比(-33)

※20分遅れ 情報提供:大和証券

三井住友海上

English 動議方針 プライバシー 情報開示方針

→ サイトマップ → 店舗のご案内

トップページ > 株主・投資家の皆さま

文字サイズ 小 中 大 印刷する

最終更新日: 2007年7月20日

株主・投資家の皆さま

English IR

お客さまからの
依頼回復に向けて

決算発表

2006年度連結決算報告
(2007年5月23日)

個人投資家の
皆さまへ

- Flash Up MSIG
- MSIG早わかり

月次速報

最新説明会

IR最新資料

CSRの取り組み

メール配信サービス

IRニュース RSS

2007.07.20 業務改善計画の進捗状況について(7月)(PDFファイル:281KB)

2007.06.27 第98期定株主の皆さまへご連絡しました。(PDFファイル:997KB)

2007.06.21 業務改善計画の進捗状況について(6月)(PDFファイル:259KB)

→ ニュースリリース

Internet IR
ベスト
企業賞
2006
Diverse Investor Relations

株 価 (証券コード: 8752)

7/30 11:00 東証1部

1,347 前日比(-33)

※20分遅れ 情報提供:大和証券

大和IR主催「Internet IR・ベスト企業賞2006」に1,703社の中から他11社と共に選ばれました。
「個人投資家の皆さまへ」特集ページを設け、タイムリーに情報を発信しています。

<http://www.ms-ins.com/ir/index.html>

メール配信サービス

三井住友海上に関するニュースリリースをE-mailでお届けします。ぜひご登録下さい。
(登録に必要な情報はメールアドレスのみ)

<http://www.ms-ins.com/mail/index.html>

三井住友海上グループ：業績関連数値

別表

単体関連

| | 2005年度 実績 | 2006年度 実績 | 2007年度 計画 |
|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 正味収入保険料(*1) | 13,384億円 | 13,244億円 | 13,150億円 |
| 正味損害率 | 59.7% | 63.1% | 65.5% |
| 正味事業費率 | 30.8% | 30.8% | 31.6% |
| コンバインドレシオ | 90.5% | 93.9% | 97.1% |
| 一般利息配当金収入 | 791億円 | 939億円 | 859億円 |
| 当期純利益 | 648億円 | 553億円 | 560億円 |

グループ連結関連

| | | | |
|--------------|----------|----------|----------|
| 連結正味収入保険料 | 14,697億円 | 14,922億円 | 15,330億円 |
| グループコア利益 | 739億円 | 649億円 | 681億円 |
| ROE(コア利益ベース) | 4.2% | 3.1% | 3.0% |

各事業のコア利益

| | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 国内損害保険事業 | 642億円 | 401億円 | 437億円 |
| 海外事業 | ▲14億円 | 117億円 | 156億円 |
| 生命保険(*2) | 85億円 | 114億円 | 85億円 |
| 金融サービス事業 | 26億円 | 17億円 | 21億円 |
| リスク関連事業 | 0億円 | ▲0億円 | ▲18億円 |
| 合計 | 739億円 | 649億円 | 681億円 |

*1. 「正味収入保険料」には、もどリッチファンドは除きますが、自賠責の政府出再廃止の影響を含みます。

*2. 「生命保険」の数値は、きらめき生命の標準責任準備金積増前利益および三井住友海上メットライフ生命の米国会計基準(US GAAP)に基づく持分利益の合計を表示しています。



予想および見通しに関する注意事項

本資料に記載の内容のうち、歴史的事実でないものは、三井住友海上(以下、当社)の将来に関する計画や戦略、業績に関する予想および見通しであり、現時点で把握可能な情報から得られた当社の判断に基づいています。実際の業績は、さまざまな不確定要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果になり得ますことをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を及ぼし得る要素には、(1)事業領域を取り巻く経済動向、(2)保険業界における競争激化、(3)為替レートの変動、(4)税制など諸制度の変更、などを含まれます。

お問い合わせ先

三井住友海上火災保険株式会社 経営企画部 IRチーム TEL: 03-3297-6742 FAX: 03-3297-6888 <http://www.ms-ins.com>

2007年10月 **三井住友海上火災保険株式会社**